

# 日中の食品ビジネス橋渡し

## マグネテック ジャパン 双方の市場開拓支援

【川越】マグネテック  
ジャパン（埼玉県所沢  
市、物集高彦社長、04  
・2948・9995）  
は、中国の合弁会社、北  
京中日磁石科技（北京）  
を通じ、日中の食品関連  
業界の橋渡しビジネスを  
近くスタートする。両国  
での市場開拓支援、安全  
な食品づくりなどをサポ  
ートする。中国でも  
「食」の安全確保が急  
務。この中で同国の大規  
模な内需拡大策における  
食品産業へのテコ入れが  
注目されている。合弁会  
社ではこの流れを受け、

橋渡しビジネスを展開す  
る考え。  
北京中日磁石科技は08  
年に、中国農業機械化科  
学研究院に所属する中国  
包装和食品機械総会社と  
合弁で設立。マグネテッ  
クジャパンの出資比率は  
49%。マグネテックジャ  
パンの磁石応用技術を利用  
した異物除去装置、排  
水処理装置、フィルター  
などの生産を現地工場で  
始めた。

1月には北京市内に完  
成した同研究院の新オフ  
イスビルに、同合弁企業  
の本社機能を移転。これ

を機に、橋渡しビジネス  
に乗り出す。  
計画では日系企業に対  
しては、食品機械や部品  
の販売・供給ルートの開  
拓、中国の品質管理基準  
を踏まえた食品機械づく  
りを助言する。  
一方、中国企業に対し  
ては、技術力の高い日本  
企業を紹介し、現地の食  
品にかかわる問題解決を  
サポートする。場合によ  
っては複数企業の連合体  
で、食品工場への大型設  
備導入、メンテナンスな

どこにも対応する。  
新事業をテコに、同合  
弁の売上高を09年見込み  
の1億2000万円か  
ら、2015年には10億  
円に引き上げる。